

### 私の役目 そして平和への願い



下諏訪中学校 市川 美羽

私の当時の所持品などがあり、どれも骨身にこたえるものでした。

私は、広島平和体験研修に参加しました。研修に参加し、広島さまざまな所を訪れました。まず、広島街並みを見て思った事は、「近代的、戦争とは疎遠そうな街」ということでした。車が多く行きかい、ビルが立ち並ぶ。ですが、その後平和記念資料館で見た広島街は、ほとんど何も無かったのです。少し残っているものは、原形が分からないようなものばかりでした。他にも、被爆した

また、私は被爆者の方にお話を伺うことができました。当時被爆された、國分さんという方にお話をいただいたのですが、体験談のほとんどが、耳をふさぎたくないような事ばかりでした。國分さんはお話の中で、

「自分も、母と一緒に死ねば良かったと思つたこともある。」と、おっしゃっていました。その言葉は、今でも私の頭の中をぐるぐる回っています。生きることは決して罪ではありません。

原爆が、國分さんの心の中に「罪悪感」という形で残ってしまったのです。これでいいのでしょうか。被爆者の方にお話を聞き、資料館に行くだけでいいのでしょうか。いいわけありません。二度と、このように苦しむ方が出ないようにしなければいけません。私たちには、生きているという罪に苦しみ、日々助けを求めている方々を救うという役目があります。そして私には、学んできたことを伝えていく役目があります。私たちにできる事は、小さなことかもしれませんが、小さな小さな一歩でも、歩みだしませんか？



広島街（平成26年7月）

#### 派遣された8名の中学生

※現在は卒業生

- |         |       |       |
|---------|-------|-------|
| 下諏訪中学校  | 岩波 綾乃 | 林 あかね |
|         | 市川 美羽 | 徳永 依子 |
| 下諏訪社中学校 | 折井 優花 | 河野 彩海 |
|         | 中村 心哉 | 森田 純平 |



諏訪湖博物館の8月の休館日は、3・10・17・24・31日です。

## 平和への祈り

### 平成26年度 広島平和教育体験研修 7/30(水)~/31(木)

#### 主な研修内容

- 1日目 平和記念資料館の見学
- 2日目 被爆体験者の講話  
ビデオ視聴「ヒロシマ 母たちの祈り」  
広島平和記念公園の見学「慰霊碑」  
(ボランティアガイドによる解説)



### 核兵器をなくすために



下諏訪中学校 森田 純平

僕たち私たちは、下諏訪町の代表として、七月三十、三十一日に広島に平和体験に行かせていただきました。僕の研修前までのテーマは、核兵器をこの世界からなくすためには、どうすればいいのか、というものでした。

しかし、広島に行って研修の中で、平和資料館の資料を見ていただき、被爆者の方のお話を聞かせていただくうちに、核兵器がなくなっても戦争をしていけば、たくさんの方が亡くなってしまい、さらに、また核兵器を作り出してしまいかもしれないということに気付かされました。なので、戦争のない、平

和な世界をつくるためには、どうすればいいのかを考えてきました。研修の中で、六十九年前の原爆で被爆された國分さんという方のお話を聞かせていただく機会がありました。國分さんは、「平和とは世界などの大きなことだけでなく、家族や友達と仲良くするというのも平和なことだ。」と仰っていました。僕は、このような輪が広がって、世界が仲良くなれば、戦争なんておきないんだと思いました。國分さんのお話の中で、もう一つ心に残ったことがあります。それは、「戦争をして得をした人が一人でもいたのか。」と仰っていたことです。そう言われてみると、そんな人は一人もいないだろうということに気付か

されました。

そんな戦争をなくすためには、まず、戦争について考えることが大切だと思いました。そして、絶対に六十九年前に戦争があったという事実を忘れてはいけないと強く思いました。しかし、世界では、今も争いなどが続いています。平和な世界がやってくることはないかもしれませんが、身近なことからやってみてください。そうすれば、きっと平和な世界がやってくると思います。



被爆体験者の講話

下諏訪総合文化センターの8月の休館日は、4・11・18・25日です。